

TJUP主催「大学・短期大学教職員のFD・SD研修プログラム」

実施報告書

日 時	2025年9月9日
担 当 校	十文字学園女子大学
講 座 名	「学生支援に役立つ やさしい日本語の使い方」
講 師	(講義) 稲田 朋晃 (文芸文化学科 / 国際交流センター 准教授) (実践) 山下 悠貴乃 (文芸文化学科 講師)
実施方法・場所	オンライン (Zoom) 配信 (配信本部: 十文字学園女子大学)
参加人数	14名
概 要	日本語を母語としない学生に対応する際に、相手に伝わりやすい「やさしい日本語」を実践的に学ぶプログラム。前半は「やさしい日本語」の必要性和コツを説明する講義、後半は2~4人のグループに分かれて、留学生と教職員の役割をそれぞれ演じるロールプレイ形式の実践をおこなった。
アンケート結果	<u>Q2. 職種区分 (名)</u> 教員 (5)、職員 (10) <u>Q4. 満足度 (名)</u> 満足 (10)、やや満足 (5) <u>Q5. 受講者の感想</u> ・ワークを行い、先生に指摘していただき、とても良い学びができました。全体の進行も分かりやすかったです。 ・普段の生活でも役に立つ研修でした。やさしい日本語に変換するコツを忘れず、少し意識をもって会話や文章に触れていきたいと思います。 など <u>Q7. TJUPの取り組みへの意見</u> ・今回のZoomでの研修を大学でのFD・SD研修として行っていただけるとありがたいです。 ・引き続き、TJUPで積極的な交流を行うことができれば良いと思います。 など